

がんセンターで行う「がんの研究」 ～ゲノム医療の限界を克服する患者由来がん モデルとバイオバンク・エコシステム～

日 時:2021年6月10日 17:30～

場 所:栃木県立がんセンター 本館3階 講堂

講演者:国立研究開発法人 国立がん研究センター
希少がん研究分野 分野長
近藤 格(こんどう ただし)氏



内容:

今世紀のがん研究の特徴として、がんの分子背景に基づいて治療法が開発され実用化されており、その代表例が分子標的薬によるゲノム医療である。

これからのがんセンターに求められる「研究」とは「治療法につながる研究」であり、大学や企業とは異なる成果に期待が寄せられている。

がんセンターが行うべき研究として、ゲノム医療の限界を克服するための患者由来がんモデルの活用とバイオバンク・エコシステムについて述べる。

